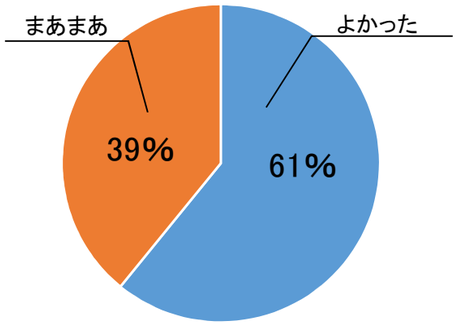
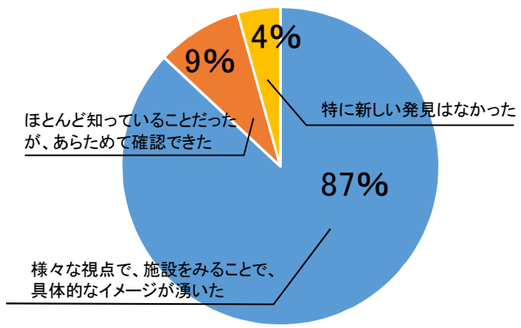
参加者アンケートの結果

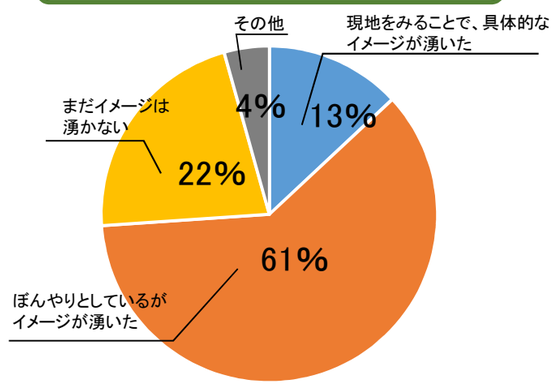
ワークショップの印象は？



支所めぐりの感想は？



支所活用のイメージは？



自由意見（抜粋）

- 初めての参加で全体的に施設の活用の有り方がわかった。
- このような機会でないと建物の奥まで見る事ができないので良い体験になりました。せっかくある建物ですから、有効な利用方法が生まれてきたら、このワークショップが意味あるものと思います。いろいろな立場の方と知り合いになれた事も良かったです。
- 時間が長かったので少し疲れた。いろいろな見方ができて良かったと思う。
- 3 地区の庁舎を今後の利活用に対するワークショップに期待したい。
- 3 ヶ所施設を見せて頂いたが古い支所庁ばかりで、どこが再利用できるか検討しながらもっと市民が利用しやすいようにしていく必要があると思う。
- 泗水の掃除がよくできていた。七城、旭志は整理をしてください。
- 各支所の職員がまず整理整頓すること。（早く）空きスペース利用についても一般市民だけでなく、いろんな部署の職員の意見も集約するのが良いのでは。
- どこの支所も職員が少ないのに机が多い。
- 庁舎を見てやはり整理整頓がいかに必要かを感じた。公共施設であるので
- 書類保管に多くのスペースを取っているため、有効利用する場所がない。ＩＴ化が進んで環境保全からも考えると書類に関してはもっと電子化をするべきではないだろうか。病院の電子カルテの様に。
- 本庁への集約化が進むと、支所としてのありかた等が問われてくるのだろうと思うが、高齢化が進む事も頭において進めて欲しい。現状 3 支所を比べても様々な面で違いがありびっくりした。トイレ、整理整頓同じ職員でも環境が違うなと感じた。
- 旭志支所は老朽化が進み、補修よりも解体し、ふさわしい新庁舎が良いのではないか？
- 全国的高齢化。インフラ整備、コスト、様々な要因をかかえるゆえに、公共施設（建物）の見直しは重要事であると再認識した。

発行：菊池市財政課　平成 28 年 10 月

総合支所庁舎施設の利活用を考えるワークショップ

1号

総合支所庁舎の点検を実施！！

プログラム

1．開会
2．本日のプログラム
3．公共施設白書と総合管理計画について
4．自己紹介
5．支所めぐりの準備
6．支所めぐり
　①七城総合支所
　②旭志総合支所
　③泗水総合支所
7．総合支所の状況をまとめよう
8．発表
9．閉会

ワークショップの構成

第1回　平成 28 年 10 月 1 日（土）
総合支所庁舎の
「現状を知ろう」

第2回　平成 28 年 10 月 17 日（月）
総合支所庁舎の
「あるべき姿を考えよう」

第3回　平成 28 年 11 月（予定）
総合支所庁舎の
「使い方を考えよう」

菊池市では、菊池市の公共施設のあり方を考える、公共施設等総合管理計画を策定しています。菊池市の公共施設量は全国や県内の他都市と比較しても大きく、今後、効率的に使っていくことが求められます。そのモデル事業として、総合支所庁舎の活用方法を市民のみなさんと検討するためのワークショップを開催しました。

第１回目となる今回は、七城、旭志、泗水の総合支所庁舎をバスでめぐり、施設の空きスペースや劣化状況を把握しました。

実際に総合支所を見て回ることで、「ひび割れや雨漏りなど思ったより劣化している」「空きスペースを効率的に使わないともったいない」といった意見が共有されました。

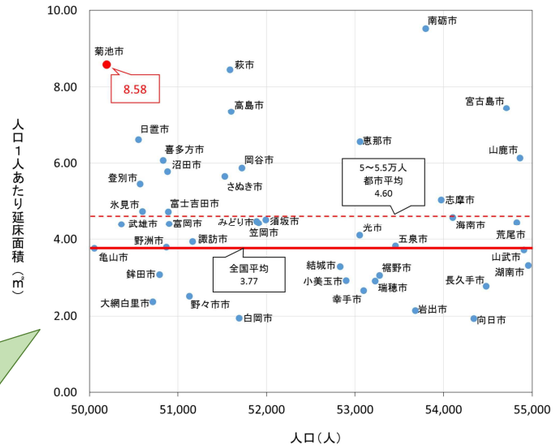
今後は、今回の結果をもとに、総合支所をどのように使いたいか具体的な議論を行っていきます。

公共施設白書と総合管理計画について

今回の総合支所の利活用を考えるにあたっての前提条件となる公共施設白書と総合管理計画の概要について説明を行いました。

菊池市のH26年度末時点の人口１人あたりの公共施設面積は8.58㎡、全国平均は3.77㎡、県平均は4.60㎡と他都市と比べて、公共施設量が多いことがわかりました。今後は無駄な施設を減らすとともに、効率的に施設を使うことが求められます。

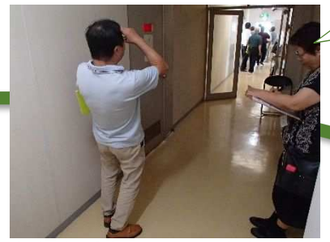
■人口５万～5.5万人の都市との比較



総合支所めぐり

マイクロバスに乗って、七城、旭志、泗水の総合支所をめぐりました。現場では、グループ単位で、建物の劣化状況や空スペースをチェックし、写真を撮りチェックしてまわりました。

マイクロバス２台に分乗して各総合支所を移動



ひびや雨漏りの跡もあるね

気になるところで写真をパチリ、その理由もその場でメモ

災害用の備蓄倉庫か…、いざというときの備えは大切

防災備蓄の倉庫として活用されるスペース

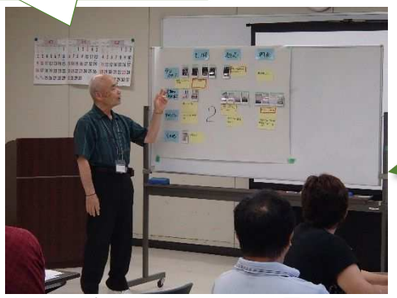
泗水の議場は使われているけど、七城と旭志の議場はどうしようか…

普段入ることができない議場もチェック

この写真は建物の劣化、こっちは空きスペースの写真…

見てきた結果、気になる点など、写真を添えてみんなで整理

うちのグループでは…



グループごとにまとめた結果を発表し、全体で共有

総合支所めぐりの結果のまとめ

各グループの点検した結果をまとめると以下のようになります。いずれの総合支所にも空きスペースはありますが、旭志総合支所は建物の構造の不安が指摘されました。

	七城総合支所	旭志総合支所	泗水総合支所
空きスペース	**●整理、活用ができている** ・1階左奥スペース地震後は仕分けをし、目的に応じての活用をしている ・整理整頓ができている（会計窓口） **●整理、活用ができていない** ・災害支援物資置場（現在はほとんど利用なし） ・1階喫煙室、ダンボール等が置いてあった ・1階庁議室利用性の問題 ・大会議室空き（利用状況は？） ・議会室、正副会議室→不要 **●空きスペースになる予定** ・1階部分の部屋を半分に縮小予定 ・2階部屋を半分に縮小予定 ・空室の物置利用（本庁舎が出来れば空室になる） ・庁議室（大）空き ・議場（書類置場） **●その他** ・蛍光灯廃棄場所、玄関先はイメージが悪い ・AED設置場所は玄関先が良い ・喫煙室1階3ヶ所、2階1ヶ所	**●整理、活用ができていない** ・産業振興課（整理があまりよくない） ・書類保管所の整理がよくない ・議場の資料の仮置きが崩れている **●空きスペースになる予定** ・議場（書類置場） ・会議室資料置き ・空室により倉庫代わり **●その他** ・産業建設課が本所へ移設 ・現在は倉庫、床は平面、会議室は2つに区切って利用できる ・喫煙所 ・文化財置場に利用されている	**●整理、活用ができている** ・産業建設課（適度な広さ）（整理がよい） ・総務・民生課（整理がよい） ・現在活用されている部屋が多い **●空きスペースがある** ・使用されていない会議室が多い ・2階会議スペースが多すぎる。効率的活用が必要 ・3階広域連合も同様 **●その他** ・会議室庁議室利用中 ・掲示板（玄関口）（正面でよい） ・プライバシーや部屋の様子など配慮が必要 ・産業振興課などが本庁に移行したとき、空きスペースの利用がしやすい
建物の劣化状況	・カウンターの塗装はがれ ・壁にひびあり ・壁紙がはがれている ・窓枠からの漏水 ・2階～1階の階段、ガラス部分のシール打ち直し必要 ・老朽化により、コンクリートの内部強度が落ちる	・1階廊下→崩れ、 ・震災復旧（通路） ・職員資料倉庫（窓割れ）（崩れている） ・天井の雨漏りが酷い ・壁にひびあり ・震災の応急処置的にタイルのはりかえ中 ・本体構造物の強度が心配 ・空気口の外れ→地震のため ・外観（屋根、補修状況） ・床材の痛みがひどい（1階は全体的）	・壁にひびあり
立地状況	・まちの中心にあり立地条件良 ・近くにコンビニがあり交通量が多い。菊池本所に1番近い ・正面駐車場がせまい。建物裏側に公民館と共有の駐車場あり ・中央公民館には駐車場が多い ・バス停（300mくらい）	・JA 旭志、旭志中、社協旭志支所など旭志の中心的位置	・商店街に近く利便性がよい ・銀行、郵便局、他など中心地に立地している
その他	・未使用の風呂場は必要なし ・パーテーションだけで区切り取り、外し可能	・天井が低く圧迫感がある ・カウンターからの段差がある床に配線多数あり ・トイレは1階だけが男女別、その他は男女共用。障害者用のトイレなし ・庁内が全体的に暗い。照明の不足か？	・バリアフリーに配慮されている ・議場はそのまま（広域連合） ・3階、広域連合で使用中 ・3ヶ所の中で1番階段スペースが広い
	本庁舎の建替え後に、片づけをすれば利用可能	空きスペースはあるが、建物自体の構造が持つか心配	最も劣化が少なく積極的に活用を検討するべき